

真宗大谷派 慈雲山 瑞蓮寺

慈雲会

〒604-8214

京都市中京区新町通蛸薬師下る

百足屋町3 7 5 番地

TEL (075)221-4616

zuirenji@hotmail.com

http://www.zuirenji.net/

Shinshū Ōtani-ha

Jiunzan Zuirenji

Jiunkai

慈雲



佛告韋提希
汝今知不
此三種業
過去未來現在
三世諸佛
淨業正因

仏、韋提希（いだいけ）に告げたまわく、「汝いま知れりやいなや。この三種の業（ごう）は、過去・未来・現在、三世の諸仏の淨業（じょうごう）の正因なり。」

【『觀經』の言葉】

お釈迦さまは韋提希（いだいけ）夫人におつしやいました。「あなたはしっかりと受け取りましたか。これまで説いてきた世福・戒福・行福の三種類の行業は過去未来現在の三世を貫いてすべての仏さま方がお浄土に生まれるべきまさしくその因となるものであることを。」

仏さま方がお浄土へ生まれる為の行業ならば、凡夫である私たちに、関係のないことかと思いがちですが、そうではなく、韋提希夫人にも勧め、未来の私たちも視野に入れて勧められているのです。三つの福のうち前回学びました行福、その中の發菩提心が最も重要です。これが欠ければいくら他の行に励んでもお浄土の因とはなりません。阿弥陀仏より信ぜられて、ひとつが大切なのです。

報恩講並びに帰敬式

さて十一月に入ると本山である真宗本廟東本願寺で御正忌報恩講が勤まります。当寺は毎年十一月第二日曜日に勤めます。真宗の門徒にとつて最も大切な行事です。皆さまどうぞお参りくださいませ。YouTubeでも同時配信致します。

日時 十一月十三日(日)

午後二時より報恩講厳修

三時頃より帰敬式

引き続き お齋(とき)

<https://youtu.be/oPHUT0836N8>



「おみがき」のご案内

報恩講と帰敬式の前に仏具のおみがきをいたします。皆さまのご協力をお願いいたします。

十一月十一日(金) 午前九時より

日曜礼拝

毎月第二、第四日曜日の九時から十時まで日曜礼拝を行っています。

十一月二十七日、十二月十一日、十二月二十五日に開催します。

大谷婦人会瑞蓮寺支部報告

去る十月十二日に第一回の会を開き皆様に集まっていたいただきました。まず役員を決め、規則を確認しました。いよいよ動き出したことで楽しみとまた責任を感じております。差し当たり年内にお昼をいただきながら第二回目の集まりをと考えております。

来年の春には親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年という五十年に一度の大きな行事が本山東本願寺で厳修されます。四月九日には大谷婦人会の全国大会があり東本願寺の広い御影堂で法要、音楽法要が勤められます。会員が作った手づくり市・子どもの広場・保育室など設けられ皆さんがお参りできるように企画されています。今回は京都が当番でお迎えします。

瑞蓮寺支部を立ち上げてすぐではありませんが一支部としてお手伝いを頼まれております。この機会に色々な活動をされている他の支部を見て今後の参考にねばと思っております。

まだまだ会員募集中です。楽しい会にしたいと思えます。興味ご関心のある方はお気軽にお尋ねください。

編集後記

○いつのまにか十月も終わりに近づき今年もあとふた月となりました。京都はこれから紅葉の美しい季節を迎え、それが終わるころには気がつけば年の瀬となっています。その紅葉の頃に私たち真宗の門徒にとつて大切な報恩講が真宗本廟東本願寺で勤まります。日本各地からご門徒が観光バスで団体参拝に来られます。一週間の報恩講の期間の最後の法要を御満座(ごまんざ)と言います。親鸞聖人の祥月命日の十一月二十八日です。その法要で「坂東節」(ばんどうぶし)という少し変わったお勤めがあります。ニュースなどで見られた方もおられると思います。総勢五十人ほどの僧侶が整然と並び、お経の声に合わせて大きく上半身を前後左右に動かすのです。坂東節が始まるとお堂一杯に参っておられるお同行(ご門徒)が一斉に「わあ」と声にならないため息のような内面から感動する空気でビリリとします。坂東節ができる僧侶は声明講習の上位合格者のみですが、お勤めしている僧侶も何かわからないけれど感動でこみ上げてくものがあるそうです。